

■ 中学生向けゼミ

ゼミA 平成21年9月26日(土) 14:15~15:45

場所/記号		テーマ・講師	ゼミの内容等	備考
宇治	A1	見て知る遺伝子DNA 青山 卓史 (化学研究所教授)	生物が遺伝情報の媒体として持っているDNAについてその研究の歴史を概説し、分子としての実体を模型やアニメーションなどを使って説明する。また、簡単な実験を行い、実際にDNAを観察する。	
吉田	A2	「テツガク」ってなあに? 戸田 剛文 (人間・環境学研究科准教授)	世の中には、ぼくたちがあたりまえだと思っていることがたくさんあります。ものには色があるとか、僕らは自由だとか、見たら目の前のことがわかるとか。。。でもそれってほんとうはどうなのでしょう？よく大人や先生は「そんなあたりまえでしょ！」っていうけど、あたりまえだって言われることってあながいそうじゃないのかも！	
吉田	A3	森里海連環学～森と里と海のつながりと暮らし 上野 正博 (フィールド科学教育研究センター助教)	海は森が贈ってくれる栄養塩とか微量物(鉄・カルシウムなどなど)を使って魚やカニ・エビを育む。森は海が貯えた水と炭素で育つ。で、人はその狭間の里に暮らす。森と海の間から人の暮らし・・・地球環境問題とかエコとか・・・を考える。	
吉田	A4	モノのしくみとイキモノのしくみ(生体医療工学) 富田 直秀 (工学研究科教授)	モノとイキモノでは何が違うのでしょうか？イキモノは作れるのでしょうか？そんな疑問から始まって、医療の中で活躍する人工臓器や再生医療のお話しをします。スポーツ工学のお話しも飛び出すかもしれません。生体医療工学に関わることならば何でもお答えしますぞ。質問大歓迎です。	
吉田	A5	3R(すりーあーる)から始めるエコライフ～オリジナルマイバッグをデザインしよう！～ 浅利 美鈴 (環境保全センター助教)	「ごみ」問題の実態、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の考え方について学んだ後は、どうしたら良いかディスカッション。それを踏まえて、ごみ減量に役立つようなオリジナルマイバッグをデザインして頂きます。	
吉田	A6	会社と役所の違いー行政法的思考とは？ー 高木 光 (法学研究科教授)	現代社会の主役は企業と行政です。法律学の一分野としての「行政法」という科目では、行政の活動を公正妥当なものにするためのルールを扱っています。その思考方法の特徴を「酒酔い運転で検挙された公務員はそれだけでクビにすべきか、会社の営業マンの場合はどうか」という具体例を通じて考えます。	

場所/記号		テーマ・講師	ゼミの内容等	備考
吉田	A 7	インターネット探検隊：世相や人物関係の再発見 吉川 正俊 (情報学研究科教授)	インターネットは、現実社会の射影であり、私たちの生活に多大な影響を与えつつあります。インターネットから見た現実社会を実際のシステムを用いて説明し、それを機械で実現するための仕組みを紹介します。さらに、開発したシステムを用いた体験学習を行います。	
吉田	A 8	火山の噴火を見てみよう 鍵山 恒臣 (理学研究科教授)	世界のいろいろな火山噴火の映像をふんだんに見ながら噴火の不思議を考える。また、インターネットで京都大学の火山観測所や世界の火山観測所にアクセスし、火山活動について調べる練習をする。	
吉田	A 9	大学生と語るジェンダー（「男らしさ」や「女らしさ」などの社会的性別） 伊藤 公雄 (文学研究科教授)	ポケットゼミ参加の京大生とジェンダー（「男らしさ」「女らしさ」とは何か、どんな問題があるかなど）をめぐって議論を行う。	